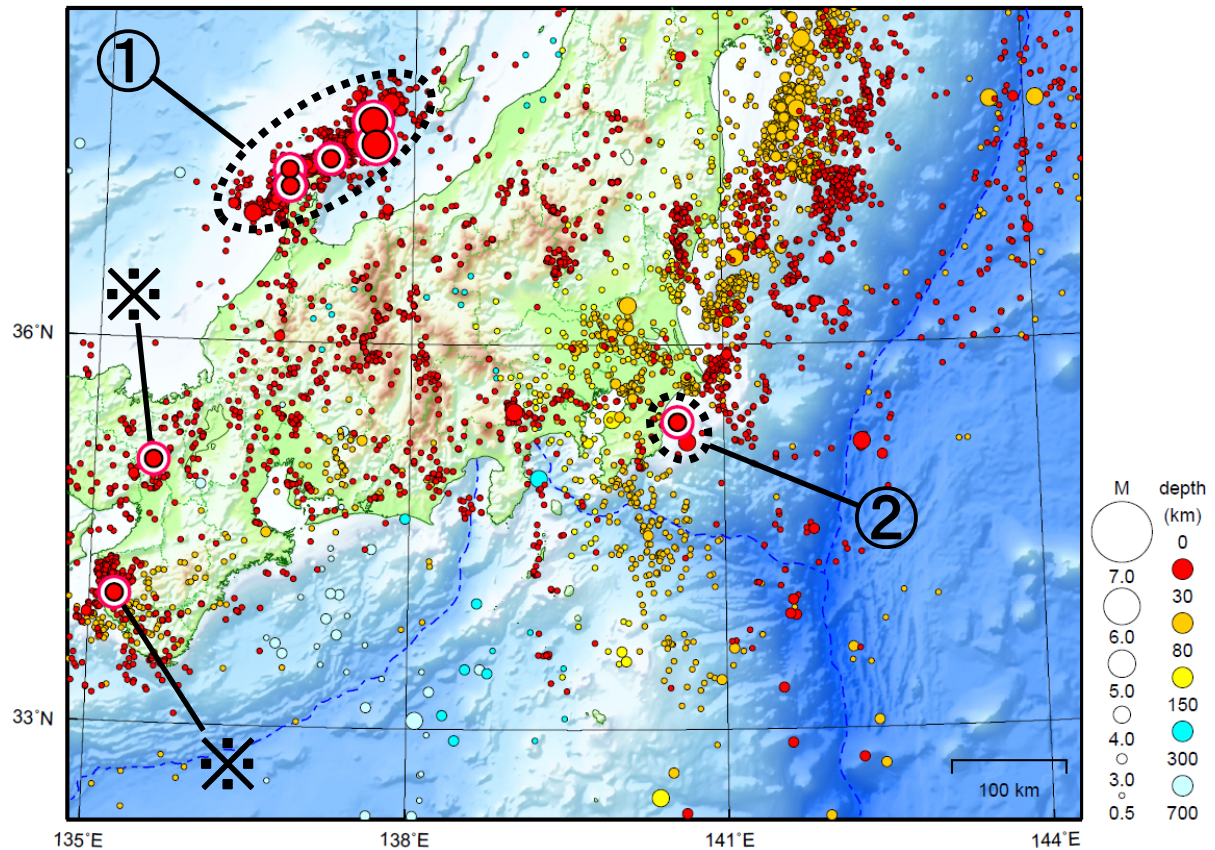


関東・中部地方

2024/02/01 00:00 ~ 2024/02/29 24:00

N=15201



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、2月中に震度1以上を観測した地震が144回（震度4：3回、震度3：12回、震度2：34回、震度1：95回）発生した。このうち最大規模の地震は、7日06時08分に発生したM5.2の地震（最大震度4）である。
- ② 2月29日に千葉県東方沖でM4.9の地震（最大震度4）が発生した。2月26日から千葉県東方沖を中心に地震活動が活発になり、3月8日08時まで震度1以上を観測した地震が38回（震度4：3回、震度3：6回、震度2：12回、震度1：17回）発生した。

※で示した地震については近畿・中国・四国地方の資料を参照。

（上記領域外）

2月12日に硫黄島近海でM6.5の地震（最大震度1）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

「令和6年能登半島地震」の地震活動

震央分布図

(2020年12月1日～2024年3月6日、
深さ0～30km、M \geq 3.0)

震源のプロット

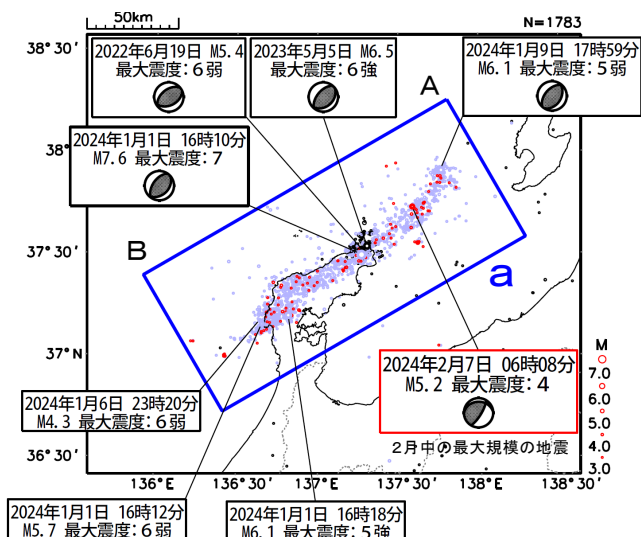
黒色 2020年12月1日～2023年12月31日

水色 2024年1月1日～1月31日

赤色 2024年2月1日～3月6日

吹き出しは最大震度6弱以上の地震、M6.0以上の地震
及び2月中の最大規模の地震

図中の発震機構はCMT解



2024年1月1日16時10分に石川県能登地方の深さ16kmでM7.6(最大震度7)の地震が発生した。この地震発生直前の16時06分にM5.5(最大震度5強)の地震が、またM7.6の地震発生直後の16時12分にM5.7(最大震度6弱)、16時18分にM6.1(最大震度5強)の地震が発生するなど、活発な地震活動となった。

今回の地震の活動域は、能登半島及びその北東側の海域を中心とする北東-南西に延びる150km程度の範囲に広がっている。M7.6の地震の発震機構(CMT解)は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

M7.6の地震により、石川県の金沢(注1)で80cm、山形県の酒田(注2)で0.8mなど、北海道から九州地方にかけて、日本海沿岸を中心に広い範囲で津波を観測した。また、現地調査の結果、新潟県上越市船見公園で5.8m(遡上高)などの津波による痕跡が認められた。

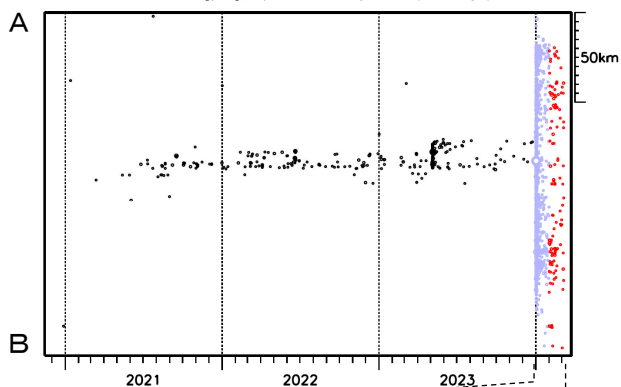
能登半島では2020年12月から地震活動が活発になっており、2023年5月5日にはM6.5の地震(最大震度6強)が発生していた。

2024年2月中の最大規模の地震は、7日06時08分に発生したM5.2の地震(最大震度4)であった。地震の発生数は増減を繰り返しながら大局的には緩やかに減少してきているが、3月に入っても、8日08時までに震度1以上を観測した地震が25回発生するなど活発な状態が続いている。

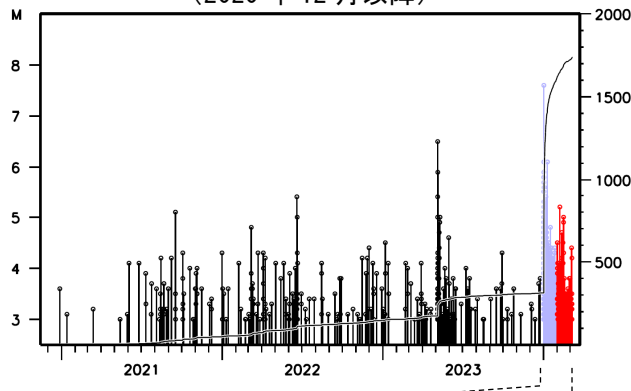
(注1) 国土交通省港湾局の観測施設。

(注2) 巨大津波観測計による観測のため、観測単位は0.1m

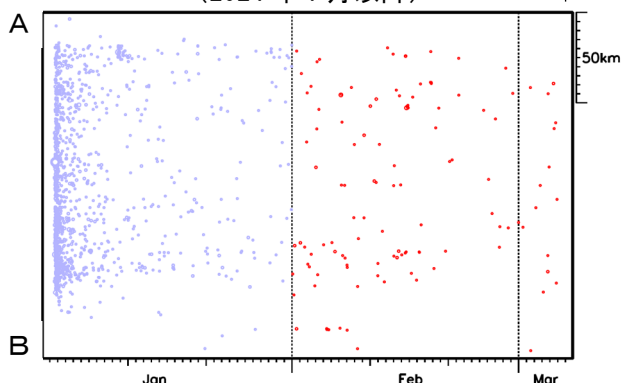
領域a内の時空間分布図
(A-B投影、2020年12月以降)



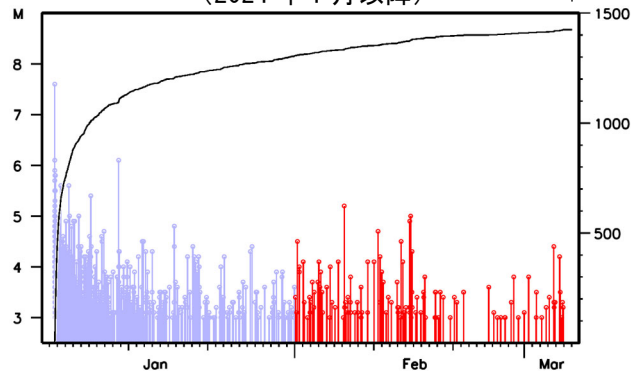
領域a内のM-T図及び回数積算図
(2020年12月以降)



(2024年1月以降)



(2024年1月以降)



気象庁作成

「令和6年能登半島地震」の最大震度別地震回数表

令和2年12月1日00時～令和6年3月8日08時、震度1以上

(注)掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。

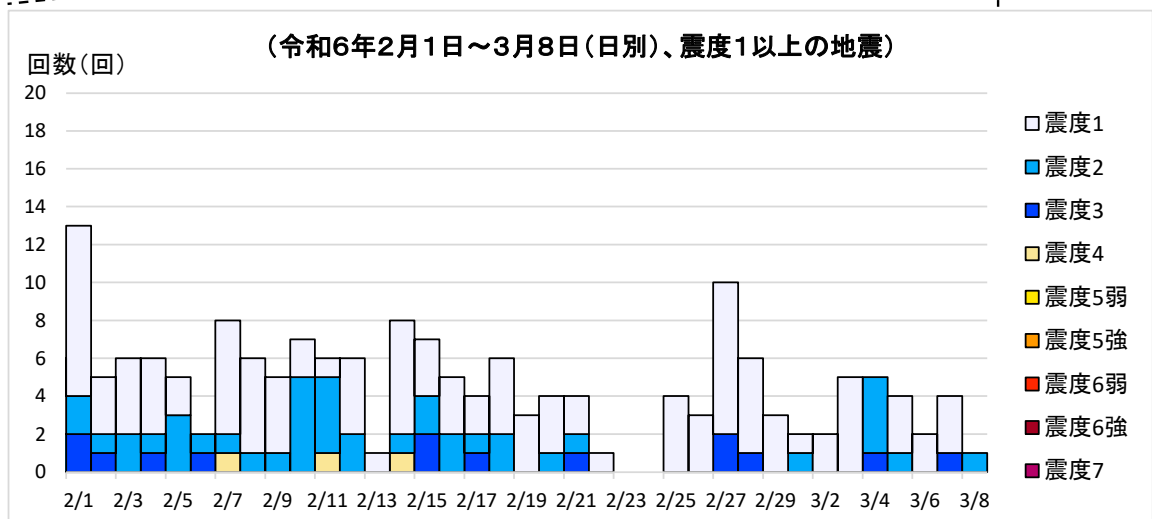
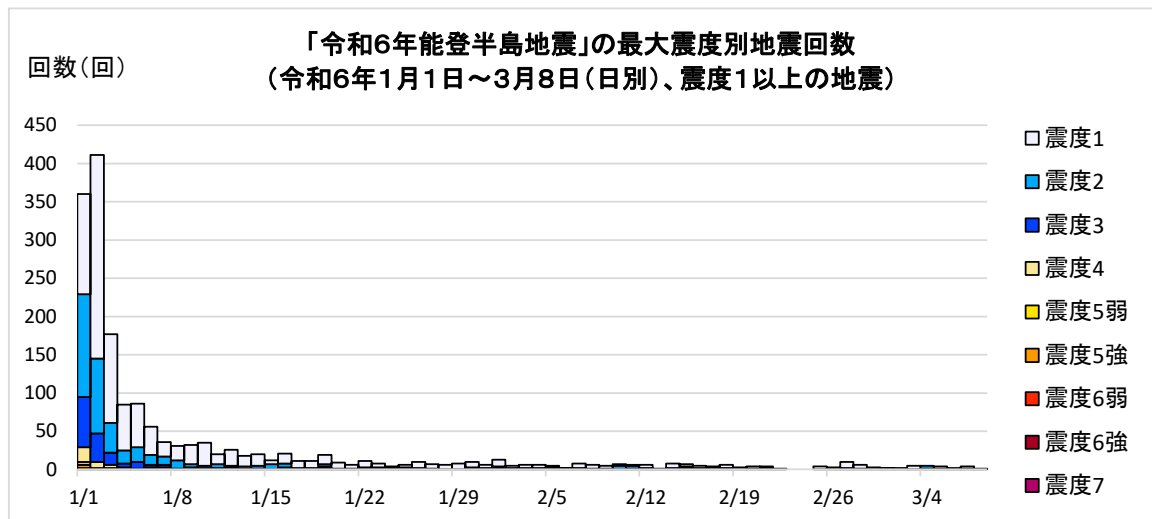
【令和6年1月1日以降の日別発生回数】

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
1/1	131	134	66	19	4	4	1	0	1	360	360		
1/2	266	98	37	8	1	1	0	0	0	411	771		
1/3	116	39	16	4	0	2	0	0	0	177	948		
1/4	60	17	5	3	0	0	0	0	0	85	1033		
1/5	57	19	9	1	0	0	0	0	0	86	1119		
1/6	37	13	3	1	0	1	1	0	0	56	1175		
1/7	19	11	3	3	0	0	0	0	0	36	1211		
1/8	19	11	1	0	0	0	0	0	0	31	1242		
1/9	25	4	2	0	1	0	0	0	0	32	1274		
1/10	30	3	2	0	0	0	0	0	0	35	1309		
1/11	13	5	2	0	0	0	0	0	0	20	1329		
1/12	21	2	2	1	0	0	0	0	0	26	1355		
1/13	14	3	0	1	0	0	0	0	0	18	1373		
1/14	15	4	1	0	0	0	0	0	0	20	1393		
1/15	5	7	0	0	0	0	0	0	0	12	1405		
1/16	13	5	1	1	1	0	0	0	0	21	1426		
1/17	9	1	1	0	0	0	0	0	0	11	1437		
1/18	9	2	0	0	0	0	0	0	0	11	1448		
1/19	12	3	2	2	0	0	0	0	0	19	1467		
1/20	8	1	0	0	0	0	0	0	0	9	1476		
1/21	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	1482		
1/22	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11	1493		
1/23	5	1	2	0	0	0	0	0	0	8	1501		
1/24	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	1505		
1/25	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6	1511		
1/26	8	0	1	1	0	0	0	0	0	10	1521		
1/27	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	1528		
1/28	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1534		
1/29	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1542		
1/30	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10	1552		
1/31	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1558		
2/1	9	2	2	0	0	0	0	0	0	13	1571		
2/2	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5	1576		
2/3	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1582		
2/4	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6	1588		
2/5	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5	1593		
2/6	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1595		
2/7	6	1	0	1	0	0	0	0	0	8	1603		
2/8	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	1609		
2/9	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	1614		
2/10	2	5	0	0	0	0	0	0	0	7	1621		
2/11	1	4	0	1	0	0	0	0	0	6	1627		
2/12	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1633		
2/13	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1634		
2/14	6	1	0	1	0	0	0	0	0	8	1642		

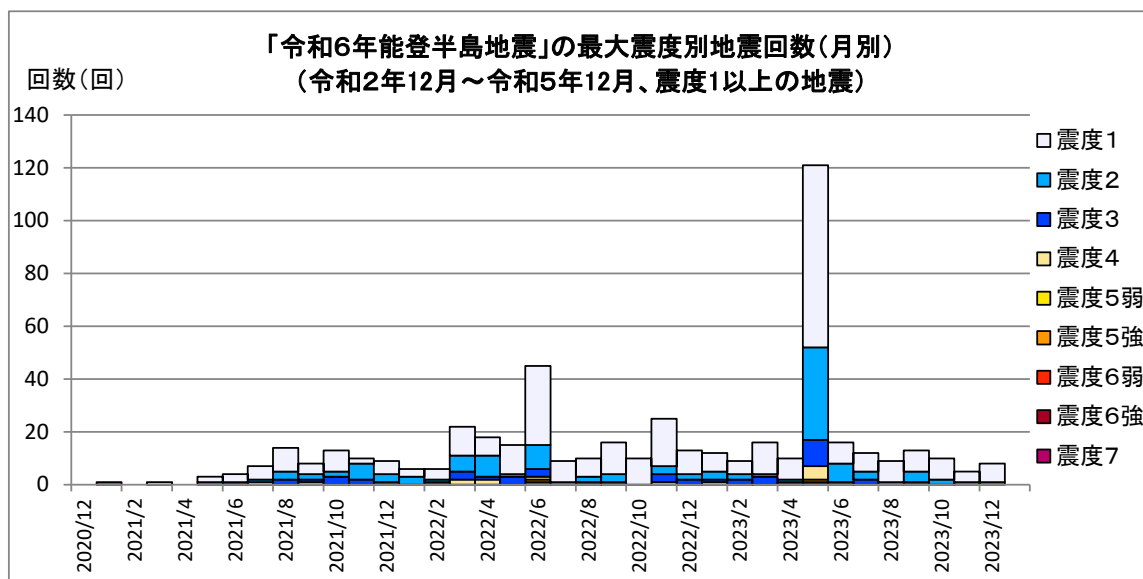
2/15	3	2	2	0	0	0	0	0	0	7	1649
2/16	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	1654
2/17	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	1658
2/18	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1664
2/19	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1667
2/20	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1671
2/21	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	1675
2/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1676
2/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1676
2/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1676
2/25	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1680
2/26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1683
2/27	8	0	2	0	0	0	0	0	0	10	1693
2/28	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6	1699
2/29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1702
3/1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1704
3/2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1706
3/3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1711
3/4	0	4	1	0	0	0	0	0	0	5	1716
3/5	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1720
3/6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1722
3/7	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	1726
3/8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1727
総計(1月1日～)	1052	436	173	48	7	8	2	0	1		1727

08時時点

※[3/1更新]精査により、2月28日の回数を変更した。



【令和2(2020)年12月～令和5(2023)年12月の発生回数(月別)】



【令和2(2020)年12月以降の発生回数(年別)】

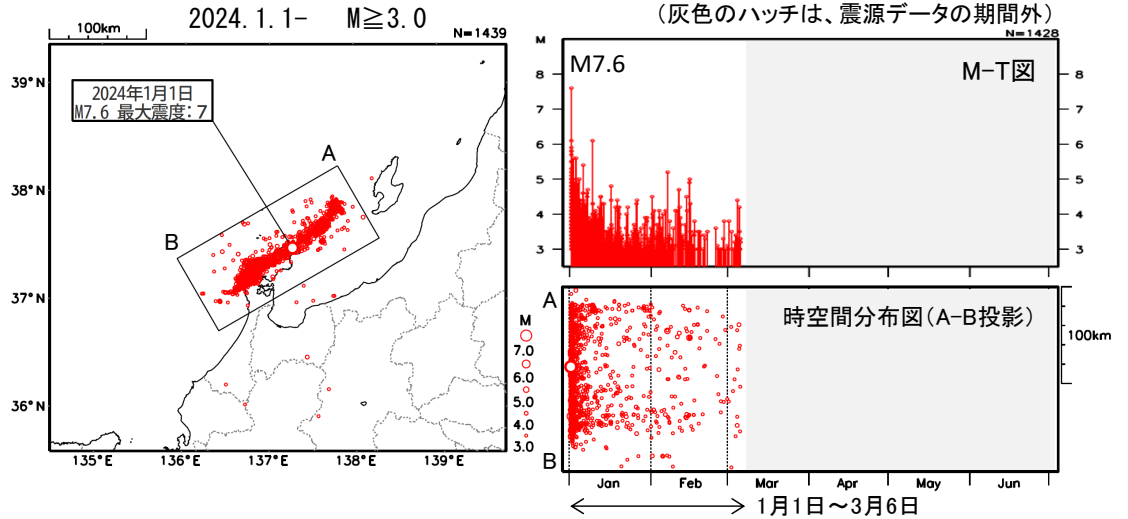
年別	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	
2020/12/1 - 12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2021/1/1 - 12/31	39	19	10	1	1	0	0	0	0	70	70	
2022/1/1 - 12/31	130	39	18	6	0	1	1	0	0	195	265	
2023/1/1 - 12/31	151	61	21	6	0	1	0	1	0	241	506	
総計(2020～2023)	320	119	49	13	1	2	1	1	0	506	506	

2020～2023	320	119	49	13	1	2	1	1	0	506	506	
2024/1/1 - 31	941	395	159	45	7	8	2	0	1	1558	2064	
2024/2/1 - 29	95	34	12	3	0	0	0	0	0	144	2208	
2024/3/1 -	16	7	2	0	0	0	0	0	0	25	2233	
総計(2020/12/1～)	1372	555	222	61	8	10	3	1	1	2233	2233	

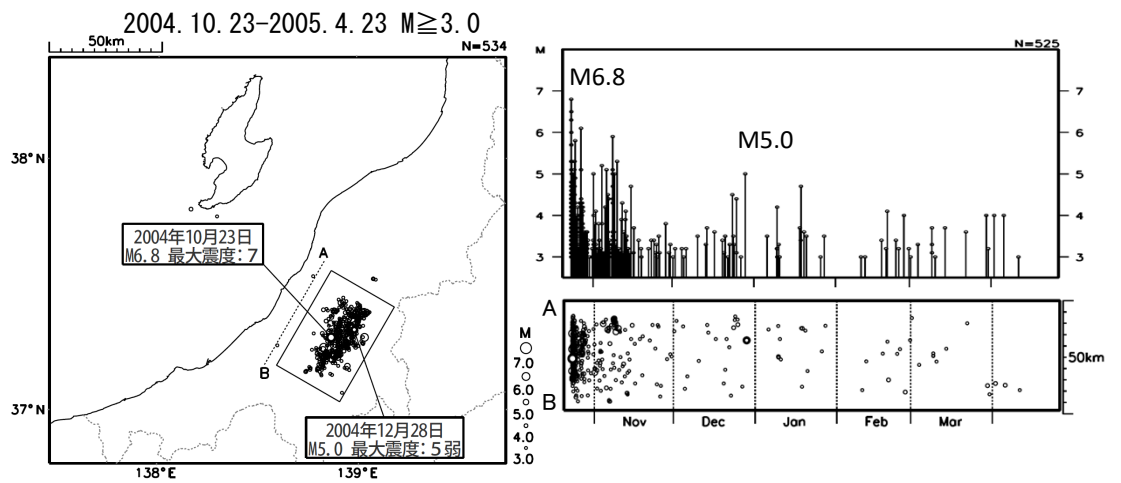
※2024/1/1以降は領域を広げてカウントしている。

陸のプレート内で発生した過去の大地震との活動比較(6か月間)

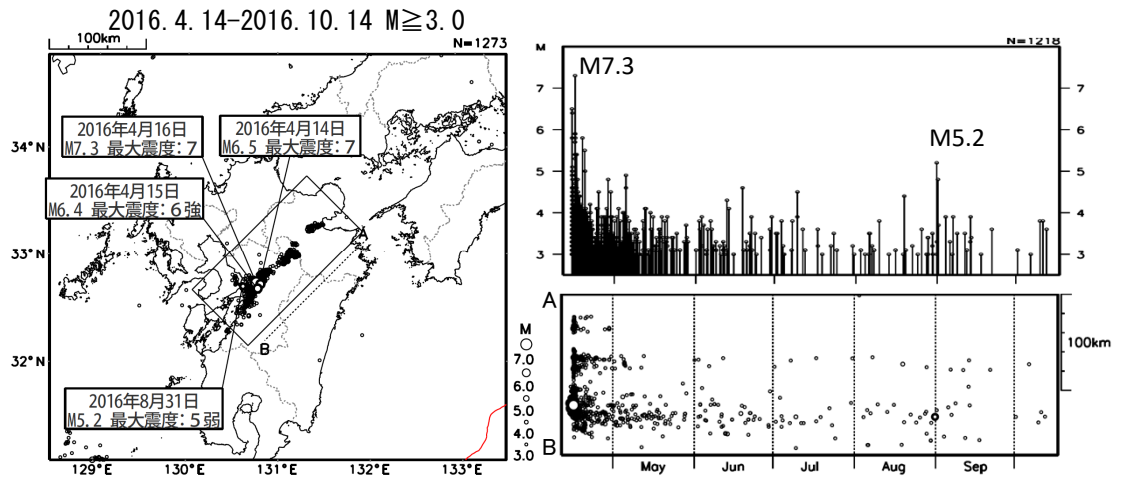
令和6年能登半島地震
(M7.6, 最大震度7)



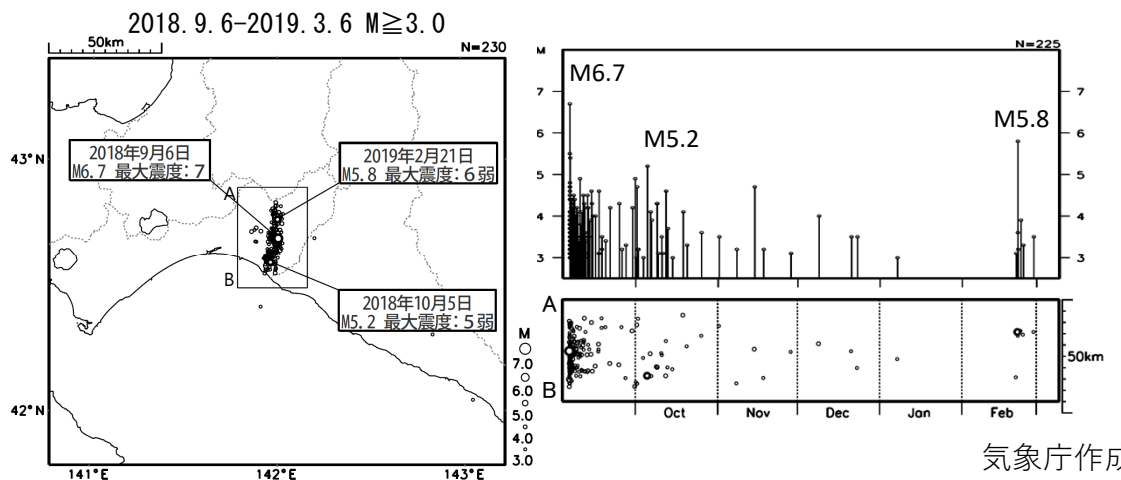
平成16年(2004年)
新潟県中越地震
(M6.8, 最大震度7)



平成28年(2016年)
熊本地震
(M6.5, 最大震度7,
M7.3, 最大震度7)



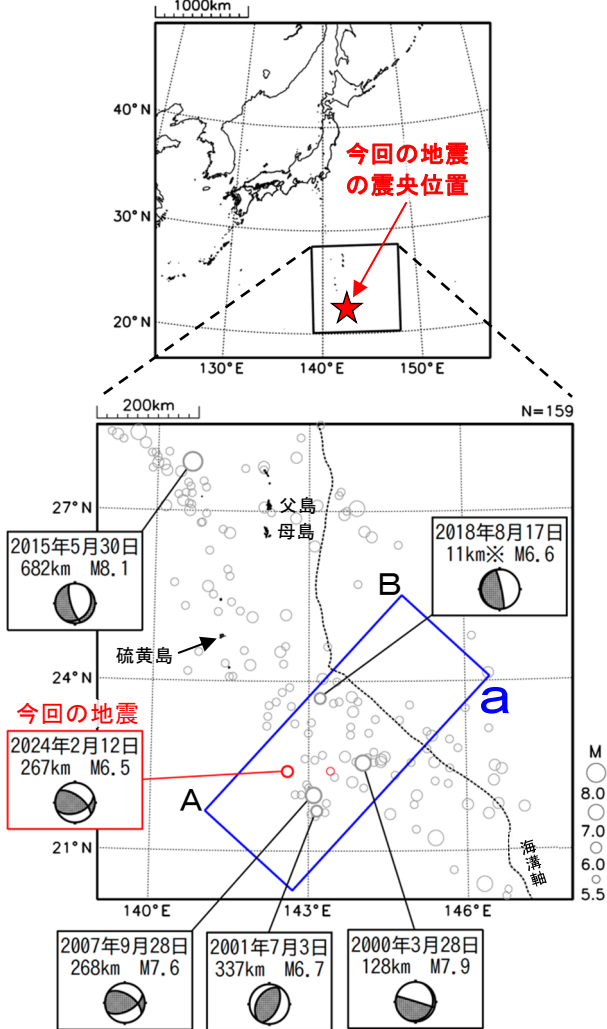
平成30年
北海道胆振東部地震
(M6.7, 最大震度7)



気象庁作成

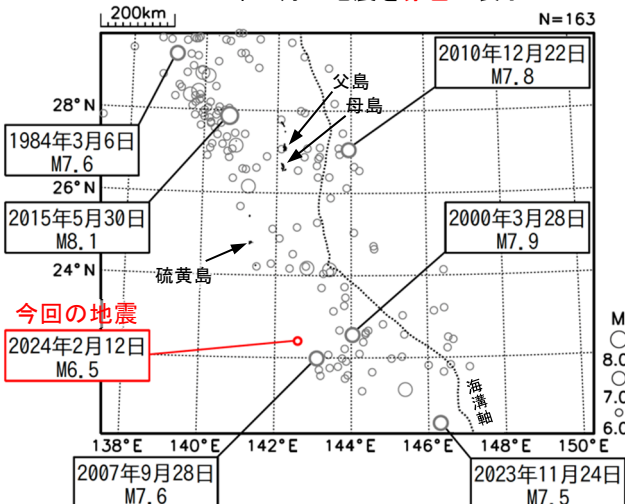
2月12日 硫黄島近海の地震

震央分布図
(2000年1月1日～2024年2月29日、
深さ0～700km、 $M \geq 5.5$)
2024年2月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解



※深さはCMT解による。

震央分布図
(1919年1月1日～2024年2月29日、
深さ0～700km、 $M \geq 6.0$)
2024年2月の地震を赤色で表示

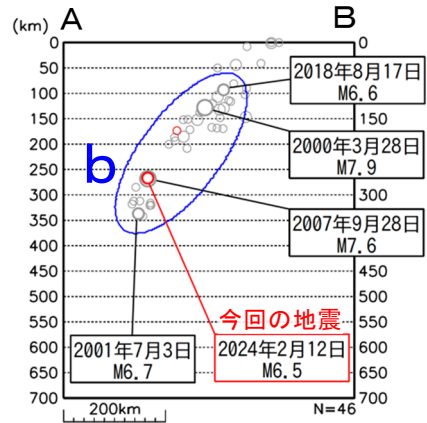


2024年2月12日20時19分に硫黄島近海の深さ267kmでM6.5の地震（最大震度1）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は太平洋プレートが沈み込む方向に張力軸を持つ型である。

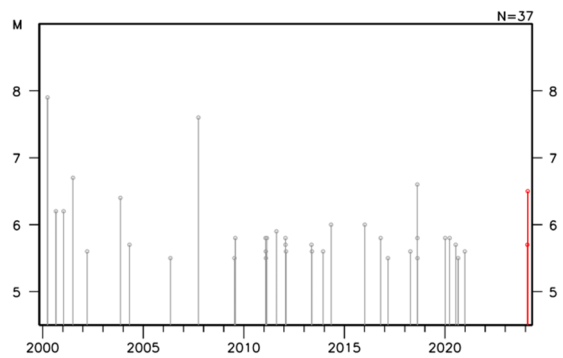
2000年1月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M6.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺では、M7.5以上の地震が時々発生している。2015年5月30日には小笠原諸島西方沖の深さ682kmでM8.1の地震（最大震度5強）が発生し、関東地方で軽傷者8人などの被害が生じた（被害は総務省消防庁による）。

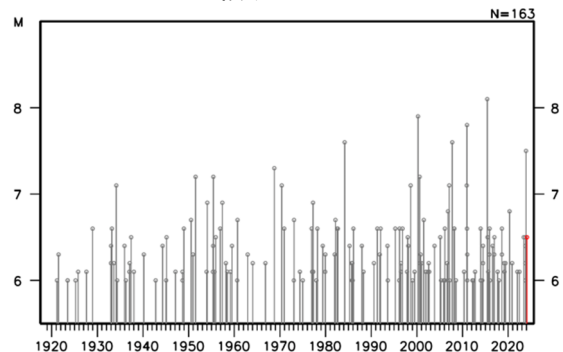
領域a内の断面図（A-B投影）



領域b内のM-T図及び回数積算図

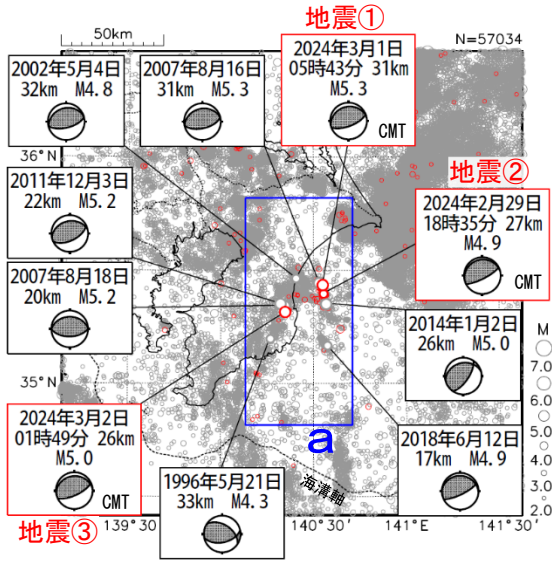


左図の領域内のM-T図

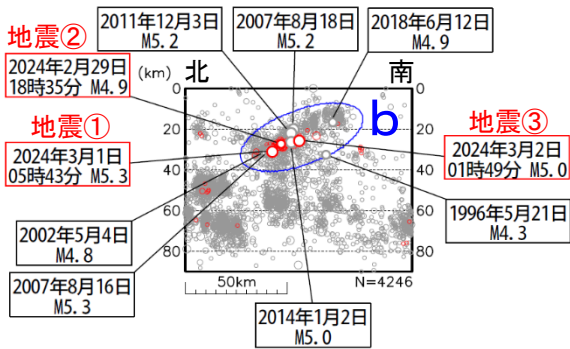


2024年2月26日からの千葉県東方沖の地震活動

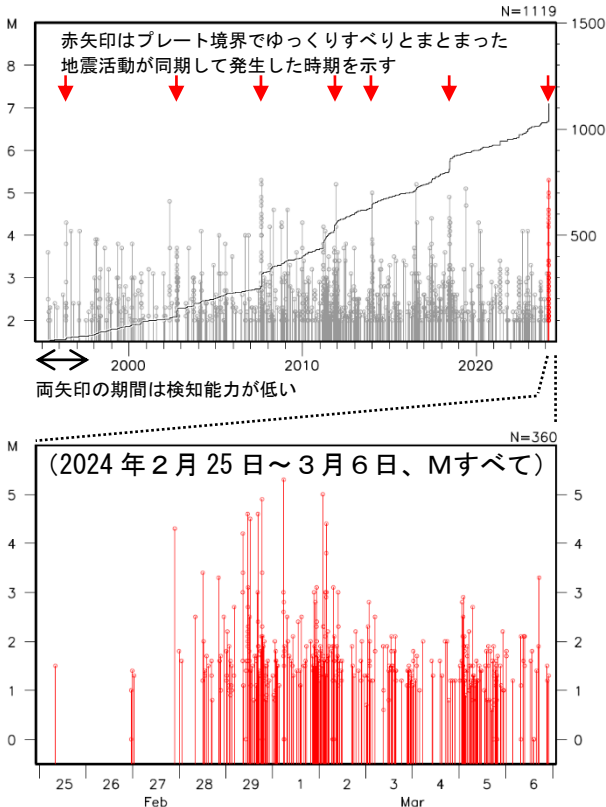
震央分布図
(1995年1月1日～2024年3月6日、
深さ0～90km、M \geq 2.0)
2024年2月以降の地震を赤色で表示



領域 a 内の断面図 (南北投影)



領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



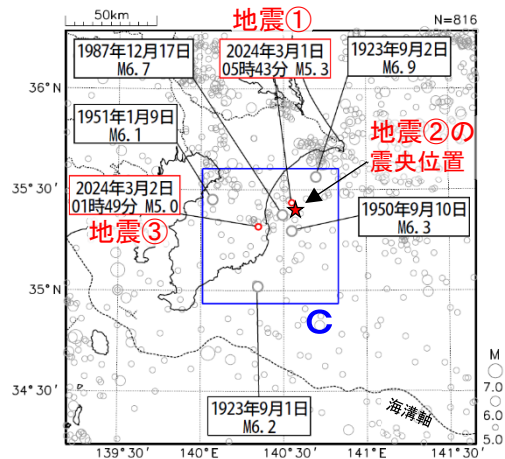
2024年2月26日23時頃から千葉県東方沖を中心に地震活動が活発となり、3月8日08時まで震度1以上を観測した地震が38回(震度4:3回、震度3:6回、震度2:12回、震度1:17回)発生した。このうち最大規模の地震は、3月1日05時43分に深さ31kmで発生したM5.3の地震(最大震度4、地震①)で、このほかに最大震度4を観測した地震は、2月29日18時35分に発生したM4.9の地震(地震②)及び3月2日01時49分に発生したM5.0の地震(地震③)である。地震①～③の発震機構(CMT解)はいずれも北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

今回の地震活動は、プレート境界で発生したゆっくりすべり(国土地理院及び防災科学技術研究所による)に伴うものである。

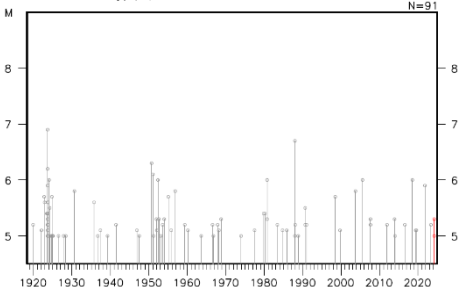
今回の地震活動の震源付近(領域b)では、1996年、2002年、2007年、2011年、2014年及び2018年にもプレート境界でゆっくりすべりとまとまった地震活動が同期して発生した(国土地理院及び防災科学技術研究所による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震が時々発生しており、1987年12月17日にフィリピン海プレート内部で発生したM6.7の地震(最大震度5)では、死者2人、負傷者161人、住家全壊16棟、半壊102棟、一部破損72,580棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。

震央分布図
(1919年1月1日～2024年3月6日、
深さ0～120km、M \geq 5.0)



領域 c 内の M-T 図



気象庁作成

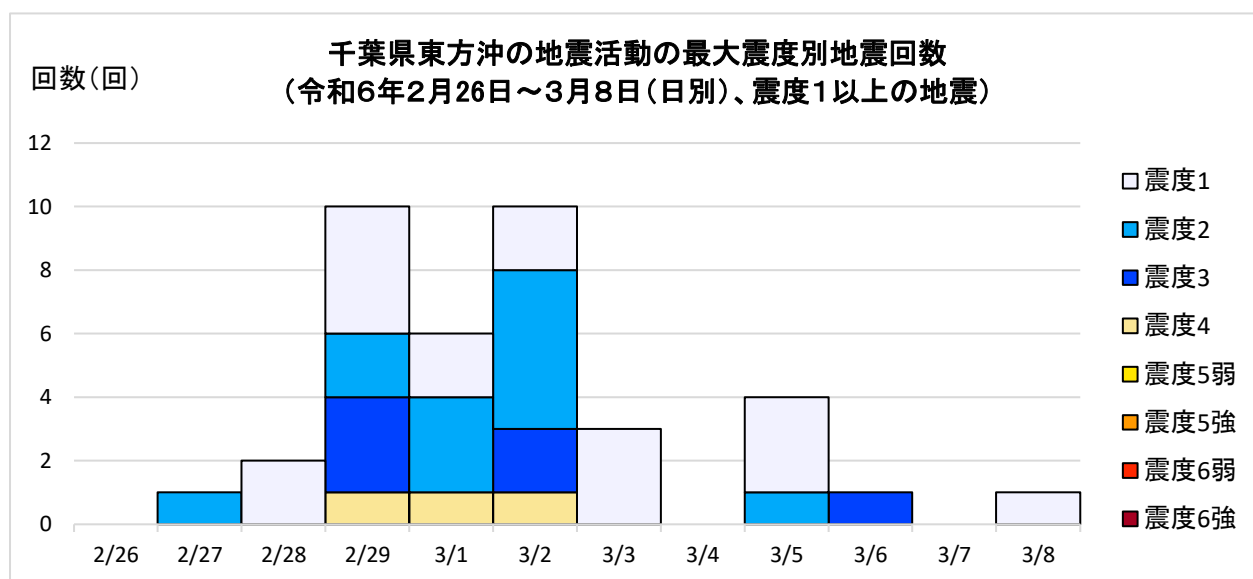
千葉県東方沖の地震活動の最大震度別地震回数表

令和6年2月26日00時～令和6年3月8日08時、震度1以上

(注)掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。

【令和6年2月26日以降の日別発生回数】

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
2/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2/27	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
2/28	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	
2/29	4	2	3	1	0	0	0	0	0	0	10	13	
3/1	2	3	0	1	0	0	0	0	0	0	6	19	
3/2	2	5	2	1	0	0	0	0	0	0	10	29	
3/3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	32	
3/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	
3/5	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	36	
3/6	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	37	
3/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	
3/8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	38	08時時点
総計(2月26日～)	17	12	6	3	0	0	0	0	0	0	38		

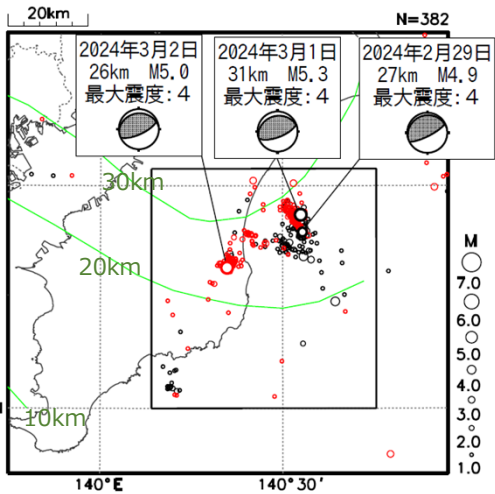


気象庁作成

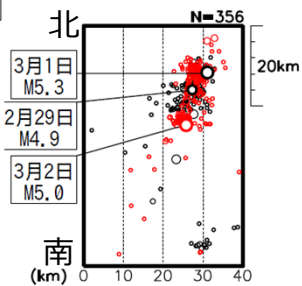
2024年2月26日からの千葉県東方沖の地震活動

震央分布図

(2024年2月26日～3月8日08時、
深さ0～40km、M \geq 1.0)

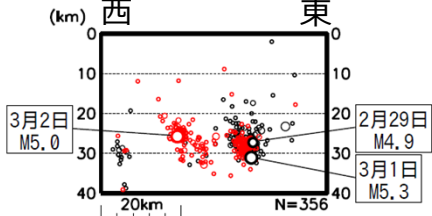


矩形内の断面図
(南北投影)



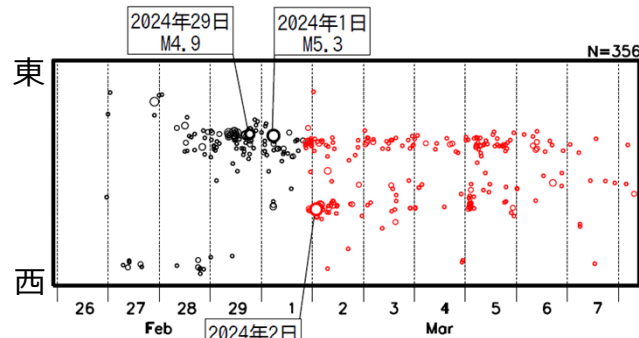
3月7日及び8日の震源
データは未精査を含む

矩形内の断面図
(東西投影)

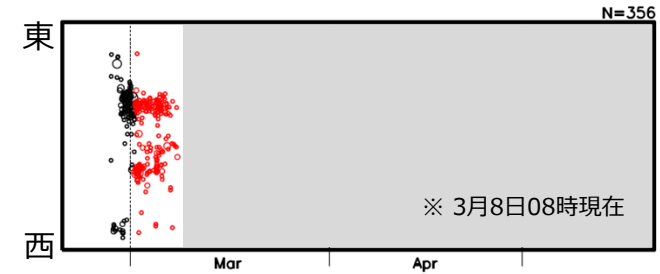


矩形内の時空間分布図 (東西投影)

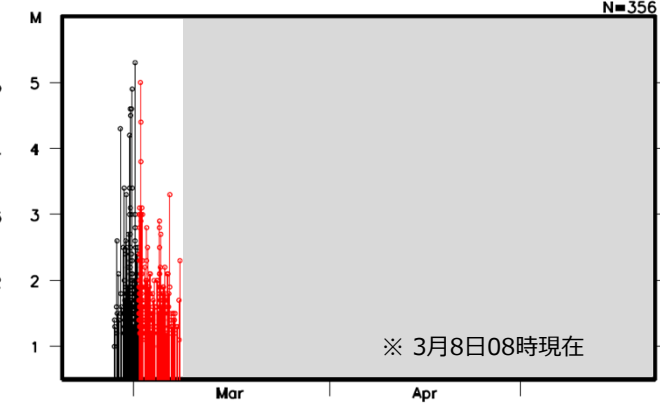
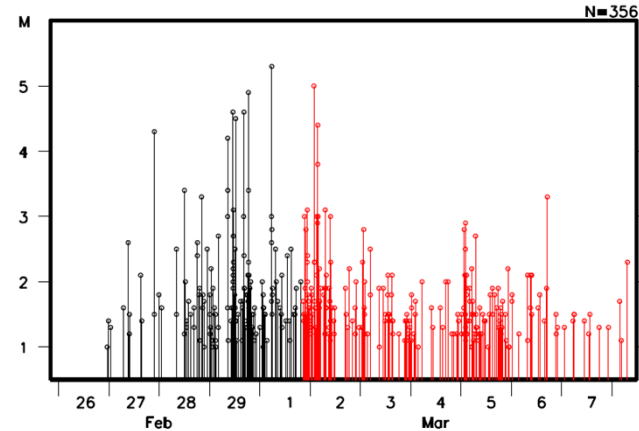
2024年2月26日～3月8日08時



2024年2月20日～5月20日
(3か月間表示)



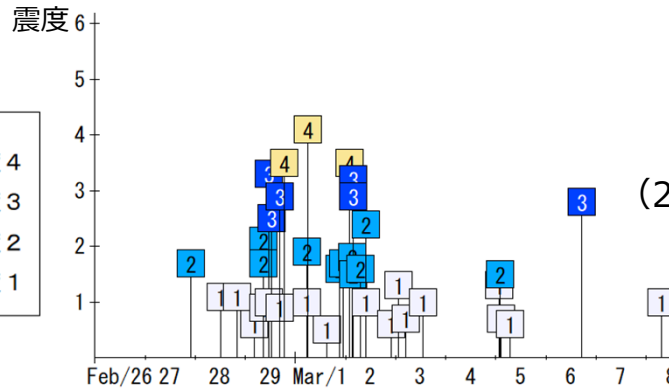
矩形内のM-T図



・3月1日20時以降を赤丸で表示。

・震央分布図中の緑色のコンターは、弘瀬・他 (2008) による
フィリピン海プレート上面の深さを示す。

凡例	
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

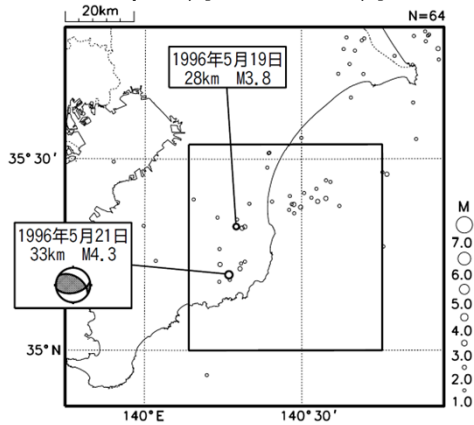


矩形内で震度 1 以上を
観測した地震の
発生時系列図
(2024年2月26日～3月8日08時)

千葉県東方沖の過去の地震活動（各活動の3か月間の推移）

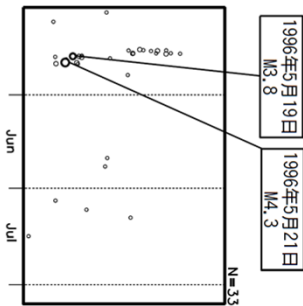
1996年

1996年5月5日～8月5日

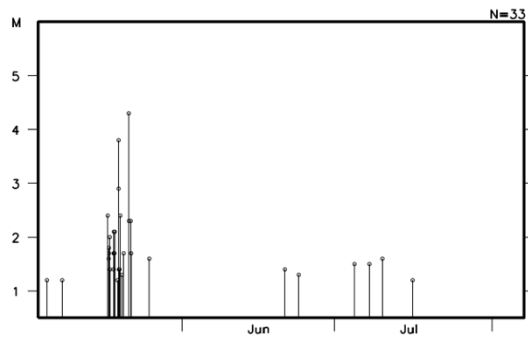


震央分布図
(深さ0～40km、 $M \geq 1.0$)

西 東



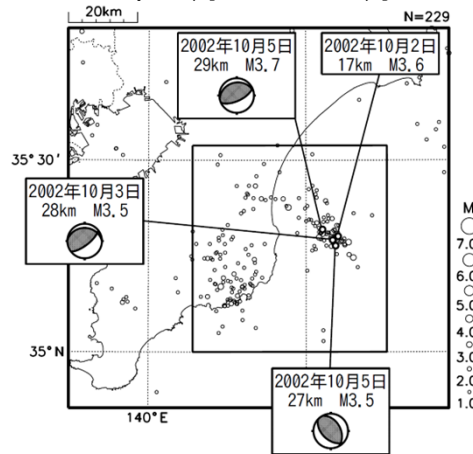
矩形内の
時空間分布図
(東西投影)



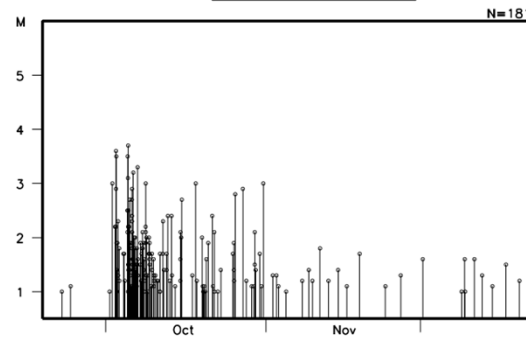
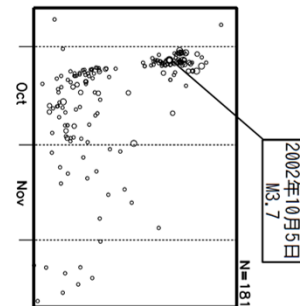
1996年	5月	6月	7月	合計
震度1	0	0	0	0
震度2	3	0	0	3
合計	3	0	0	3

2002年

2002年9月20日～12月20日



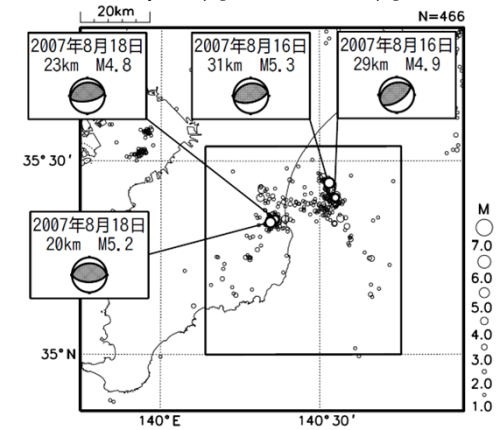
西 東



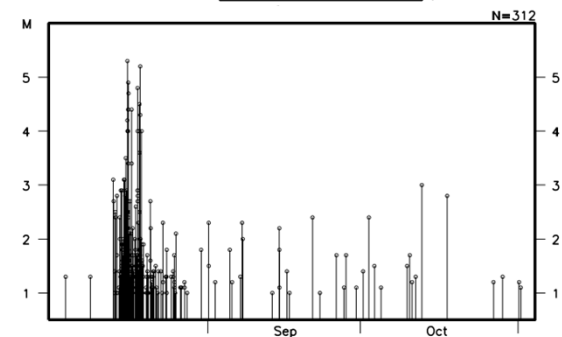
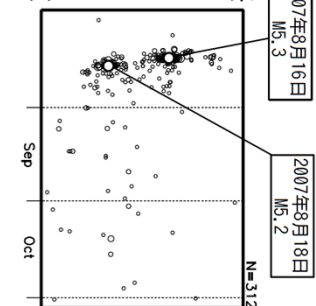
2002年	10月	11月	12月	合計
震度1	10	0	0	10
震度2	3	1	0	4
合計	13	1	0	14

2007年

2007年8月2日～11月2日



西 東

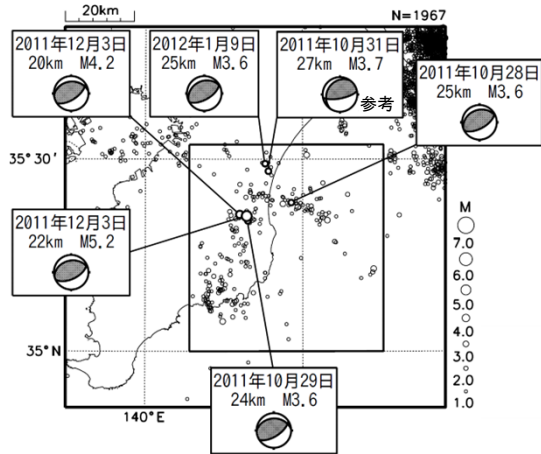


2007年	8月	9月	10月	合計
震度1	12	3	2	17
震度2	8	0	1	9
震度3	7	0	0	7
震度4	3	0	0	3
震度5弱	1	0	0	1
合計	31	3	3	37

千葉県東方沖の過去の地震活動（各活動の3か月間の推移）

2011年

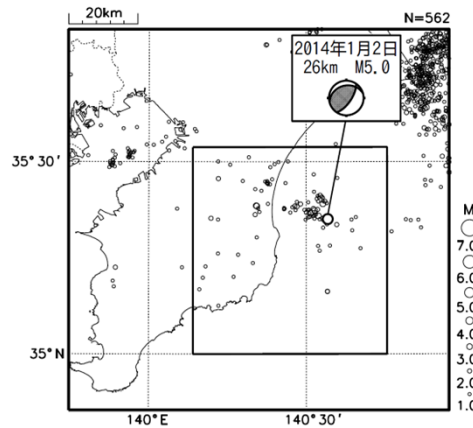
2011年10月15日～2012年1月15日



震央分布図
(深さ 0～40km、 $M \geq 1.0$)

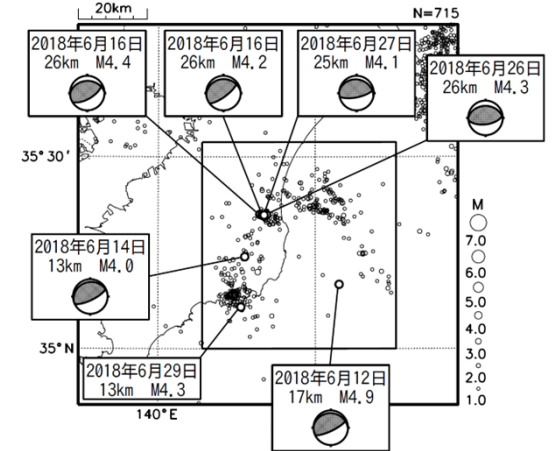
2014年

2013年12月21日～2014年3月21日

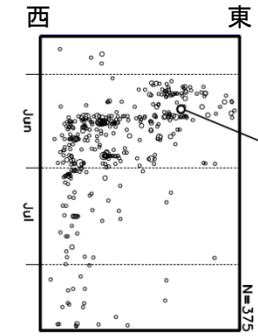
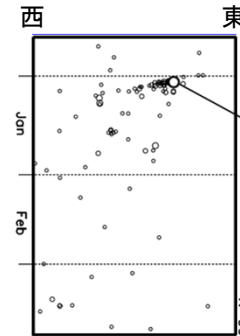
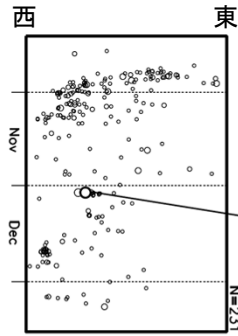


2018年

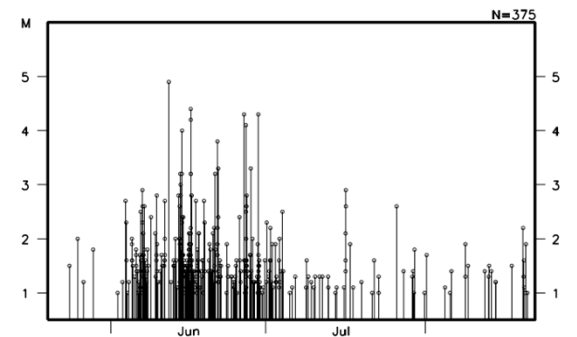
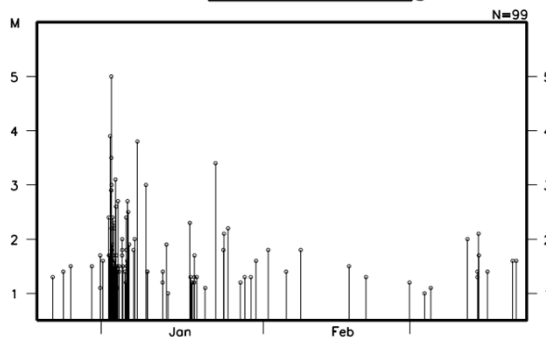
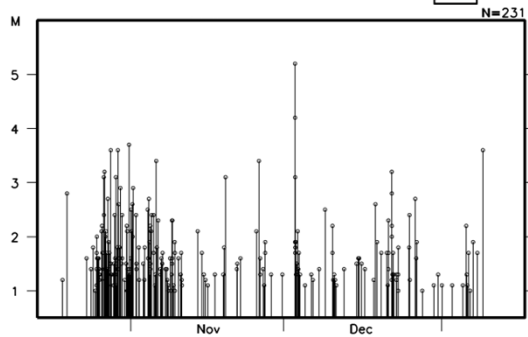
2018年5月21日～8月20日



矩形内の
時空間分布図
(東西投影)



矩形内の
M-T図



2011年	10月	11月	12月	1月	合計
震度1	5	3	5	4	17
震度2	4	3	2	0	9
震度3	0	0	1	1	2
震度4	0	0	1	0	1
合計	9	6	9	5	29

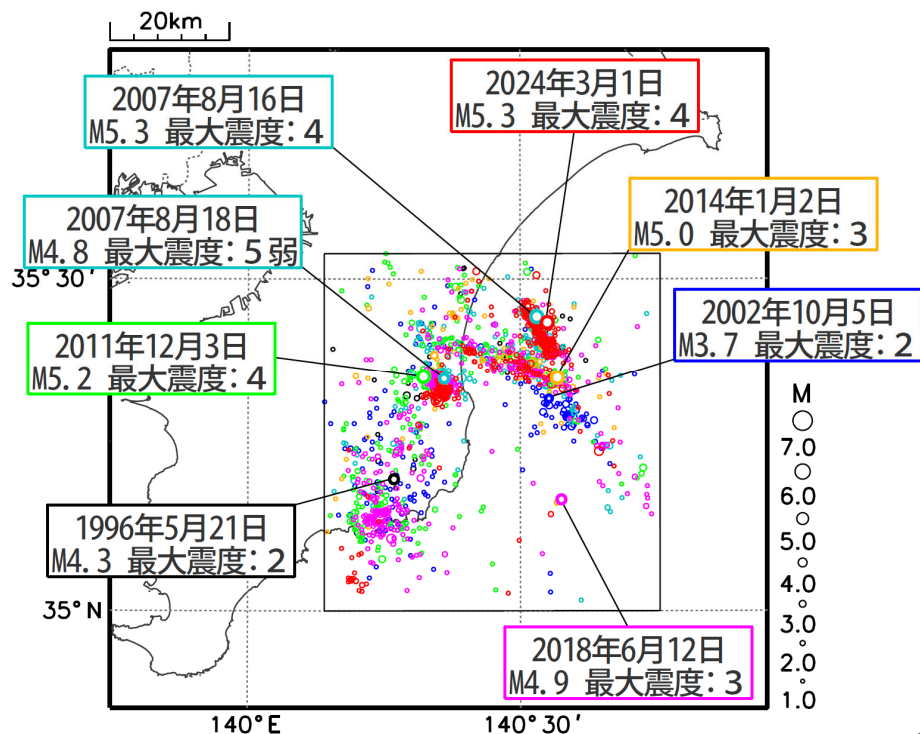
2014年	1月	合計
震度1	6	6
震度2	2	2
震度3	2	2
合計	10	10

2018年	6月	7月	合計
震度1	10	3	13
震度2	8	0	8
震度3	6	0	6
震度4	2	0	2
合計	26	3	29

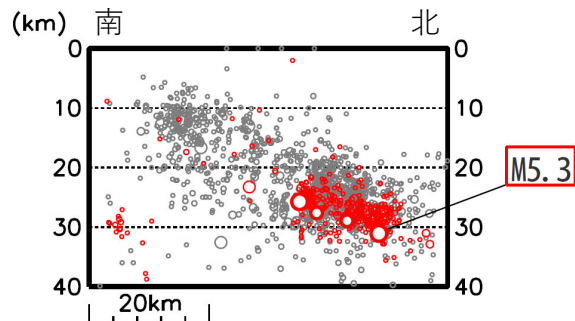
千葉県東方沖の過去の地震活動（1996年～2024年）

震央分布図(1996年～、M \geq 1.0、深さ0～40km)

各活動期間（3か月間）の最大規模および最大震度5弱の地震に吹き出し

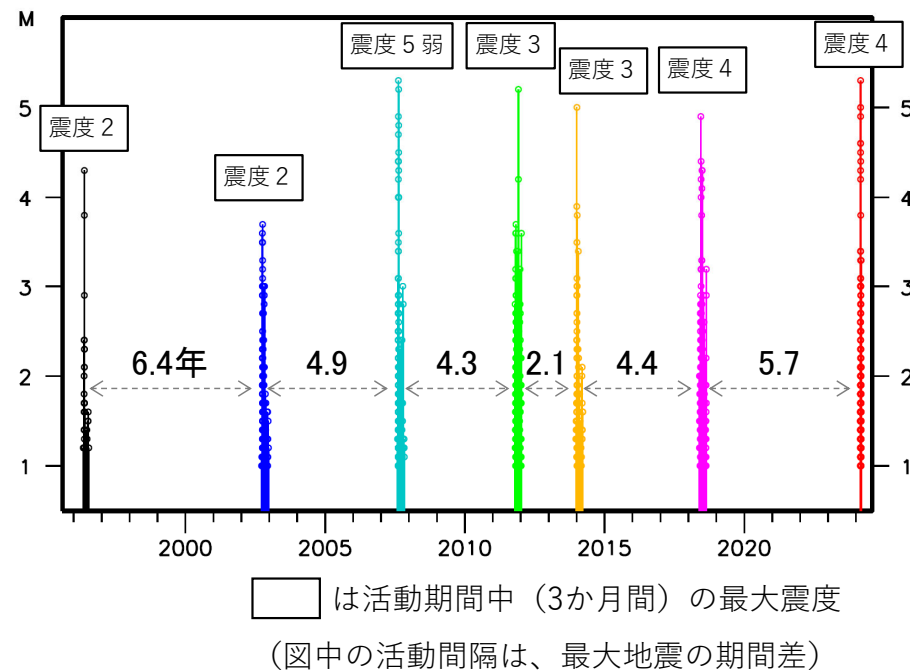


矩形内の南北断面図



2024年の活動を赤色で、それ以前を灰色でプロット

矩形内のM-T図



表示期間 (いずれも3ヶ月間) と色分け

- 1996年05月05日～1996年08月05日
- 2002年09月20日～2002年12月20日
- 2007年08月02日～2007年11月02日
- 2011年10月15日～2012年01月15日
- 2013年12月21日～2014年03月21日
- 2018年05月21日～2018年08月21日
- 2024年02月25日～ (03月06日24時)

参考: フィリピン海プレート上面の深さ (プレート形状は、弘瀬他 (2008) による)

